

第 9 1 回 尾張都市計画事業 小牧南土地区画整理審議会

令和 4 年 6 月 24 日 午後 3 時～午後 3 時 40 分

本庁舎 6 階 601 会議室

議題 1 議事録署名者の選任について

2 議案事項

議案第 120 号 尾張都市計画事業小牧南土地区画整理
事業における仮換地指定の変更について
【非公開】

議案第 121 号 尾張都市計画事業小牧南土地区画整理
事業における保留地予定地について
【非公開】

⇒議案第 120 号及び議案第 121 号については、審議の結果、事務局
案のとおり同意されました。

3 その他

出席委員	小川 光昭	稲垣 和久	園田 條元	長谷川 武
	牧野 裕人	山田 宗功	小川 忍	伊藤 満
	山本 一三	住友理工(株)	林 雍博	小川 鋼光
	富士道緑男	稲垣 悟		

欠席委員 石田 幹雄

傍聴者 0 人

事務局 鵜飼部長 堀場次長 長谷川課長 泉主幹 林庶務係長
伊岐見事業係長 山本換地係長 中村補償係長 秋田主事
志村主事 永津主事補

泉主幹

委員の皆様、こんにちは。

本日は、ご多忙の中、尾張都市計画事業小牧南土地区画整理審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

まず初めに、お手元に配付した資料の確認をお願いします。

まず、会議日程 1 冊、A4 でホチキス留めしたものです。

これを 1 枚めくっていただきますと、真ん中下にページ数の「1」が振ってあります。議案 120 号を記載したもの。その裏面ですが、ページ数 2 ですが、仮換地指定変更調書。次の 3 ページは、仮換地指定の変更位置図。続きまして、1 枚はねていただきまして 4 ページが、仮換地指定変更詳細図。1 枚はねていただきまして 5 ページが、議案第 121 号。その裏面、6 ページですが、保留地予定地変更調書。次、7 ページが、保留地予定地の変更位置図。次のページ、8 ページが、保留地予定地の変更詳細図。これが 1 冊になっているかと思います。

それからもう 1 つホチキス留めしてある、右肩に「資料 1」と書いてあるものです。9 ページになります。それから、1 枚はねていただきますと 10 ページですが、位置図を記載したもの。それから次の 11 ページ、仮換地指定の変更と保留地予定地の変更の詳細図を記載したものが 1 冊になっているかと思います。

以上が本日の資料となっております。

足りないものはなかったでしょうか。よろしかったでしょうか。

なお、今回の資料につきましては、住友理工株式会社様から小牧市が無償提供を受けました再生紙を利用させていただいておりますので、ご報告させていただきます。

それでは、鵜飼都市政策部長から挨拶申し上げます。

鵜飼部長

改めまして、皆さんこんにちは。都市政策部長の鵜飼でございます。

本日は、お忙しい中、また暑い中、本審議会を開催させていただきましたところ、ご参集賜り誠にありがとうございます。また、委員の皆様におかれましては、日頃から本事業の推進に多大なるご理解とご支援をいただき、重ねてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、本審議会でございますが、4月21日に前回開催させていただいたところでございますが、本日、2か月ほど経過した中ですが、また開催をさせていただくことに至ったことを若干お話ししますと、事業推進を図る中、地権者のお一人の物件移転補償のご相談をかねてからさせていただいておりますが、ここに来てようやく一定の御理解をいただくに至りました。そういった物件移転補償のお話を進める中で、仮換地指定の変更、また保留地予定地の変更が、そういった交渉の内容の中に含まれることとなっております。

本日の議題につきましては、その箇所の仮換地指定の変更、また、保留地予定地の変更の2つの議案を提出させていただきますので、ご審議いただきますようよろしくお願いしたいと思います。

それでは、皆様のこれまでどおりの慎重かつ活発なご審議をお願い申し上げまして、簡単ではございますが、冒頭の私からの挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

泉主幹 続きまして、稲垣会長からご挨拶をいただきますので、よろしくお願いいたします。

稲垣会長 皆さん、こんにちは。

毎日、非常に蒸し暑い日が続いております。皆さんの顔色を見ますとお元気そうでございますけれども、特に来週は、新聞で予報を見ますと、最低気温が24度から25度、多分熱帯夜が出てくると思います。それから最高気温は、34度から35度が来週超えそうです。

かねてより、今年の夏は非常に高温の予想が立っております。7月8月、まだこれからでございます。今ちょっと見てみますと、梅雨は中休みみたいな状態で、降ったりやんだりですけれども、予想よりは雨が少なくなような気がいたします。

それはさておきまして、今コロナも、少し収まったような感じもしますが、小牧も行ったり来たり。30人ぐらいになったり10人ぐらいになったりとか、こういう上がったりの状況でございます。

コロナもそうですが、これから2か月体調に十分注意して。いつも言っていますように、自分の体は最低限自分で守っていただく。こういう状況でございますので、ひとつ皆さん、この暑い夏をうまく乗り切っていただきたいと思っております。

よろしくお願いします。

泉主幹

ありがとうございました。

本日の出席委員は14名であります。規定により、本日の審議会は成立いたしました。

それから、本日の審議会では、議事録をAI、いわゆる人工知能を用いたもので作成させていただくため、ご発言はマイクを通してお願いしたいと考えております。そのため、ご発言のある場合は挙手をしていただき、職員がマイクをお持ちいたしますので、マイクを通してご発言していただくようお願いいたします。

それでは、会長が会務を総理することとなりますので、会長、よろしくお願いいたします。

稲垣会長

それでは、ただいまから尾張都市計画事業小牧南土地区画整理審議会を開催いたします。

本日の議事日程については、お手元に配付しましたとおりであります。

日程第1、議事録署名者の選任についてを議題といたします。

お諮りします。選任の方法については、会長の指名により行いたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、会長において指名することに決しました。

議事録署名者について、9番伊藤満委員、10番山本一三委員を指名いたします。よろしくお願いします。

日程第2、議案事項に入ります。

議案第120号及び議案第121号について、2件は関連がありますので、一括して議題といたします。

事務局に提案理由の説明を求めます。

〔「小牧市土地区画整理審議会議事運営要綱第9条」により非公開〕

内容：提案理由の説明～採決

議案第120号「尾張都市計画事業小牧南土地区画整理事業における仮換地指定の変更について」及び議案第121号「尾張都市計画事業小牧南土地区画整理事業における保留地予定地について」は、原案のとおり同意されました。

日程第3、その他に入ります。

その他、何かありますか。

長谷川課長 私から1点ご報告させていただきます。

前回、4月の審議会の最後に、8号調整池のところでひび割れが発生しているということを第一報という形でご報告させていただいていたかと思います。その後の状況につきましてご報告させていただきます。

現在、引き続き原因の調査を進めておりますとともに、定点観測といいまして、何点かのポイントで日にちを置いて計測し、ポイントが移動しているかということを観測させております。

この後の予定ですけれども、引き続き原因の調査を続けますとともに、いち早く暫定の補修工事に入れますように、また、張りコンの撤去等ができるように、準備をしていこうと考えております。

また、現在、定点観測をしますとともに、ひび割れのところから水が浸入しないように、上にブルーシートをかけまして水の浸入を防いでしのいでおる状況でありますので、ご報告させていただきます。

よろしく願いいたします。

稲垣会長 ありがとうございました。

ほかに、その他について何かございませんか。

伊藤委員 先ほどのお話は、南外山の調整池の件ですね。

今度、北外山の神社の南側にも2号調整池ができるということですので、

、地下何メートルかのあたりに水の流れている
ような場所があるということを聞きました。

それで今度また調整池ができるということで。南外山の調整
池にひびが入ってちょっと大変だったようですが、その辺の
調査は十分にされていますか。

泉主幹 ご質問内容を確認させてください。

2号調整池を造るときに、調査をきちんとするのか、という
ことでよろしいですか。

伊藤委員 そうですね。その調査がしっかりなされているのか。南外山
の8号調整池でそんなことが起きたということですので。

、現実8号調整池でトラブルがあった
ということを聞いて、ちょっと今心配をしました。

泉主幹 2号調整池は、これから調査と設計を進めてまいります。当
然調査は、ボーリングといって、地中の土層とか、地下水があ
るかとかも含めて調査をしてから設計に入ります。そういった
調査はこれからしっかりやっていきたいと思っておりますので、
ご理解いただきたいと思います。

伊藤委員 そうですか。

長谷川課長 補足で説明させていただきますと、今伊藤委員が言われてお
ります2号調整池につきましては、掘割式のものを予定してお
ります。

先ほどお話しさせていただいた8号調整池のひび割れがある
というのは、河川の堤防のように築堤された部分のコンクリー
トを張った部分が割けてきておるような状況になっております。
調整池の構造が違いますので、そちらをご承知おきいただきた
いと思います。

伊藤委員 その工事、結局何メートルか掘って造るとすれば、地形を考えると、地下水があれば、東から西へ向かって多分流れていると思います。そこに穴を掘って、要するにコンクリートで止めれば、そこに防波堤みたいなものができるわけですね。そうすると、当然直線で流れていたものがせき止められるという形になるものですから、多分南か北のほうへ水が逃げると思います。

そうすると、南へ逃げると、
、何か将来その影響が出のではないかと、今まで真っすぐ流れていたものが、穴を掘ってせき止めたことによって左右に分散されると思います。だから、当然今までよりもっと水が大量に流れることで、その影響を心配しています。

泉主幹 設計に当たっては、先ほど申しあげましたボーリング調査といって、地下を相当深くまで掘って、地下の水脈とか、土がどういう地層になっているかを調べて、影響が出ないように設計をしていきたいと思っています。

今回、そういう水脈があるということをお聞きしましたので、そのことを踏まえて設計を進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

富士道副会長 今の件ですけど、ちょうど去年の春、あの辺りの
、道路工事が終わった後2、3年たったぐらいに、道路の側溝が陥没したことがありました。その敷地の中も、お庭のところも陥没しています。建物の基礎に少し隙間ができました。

東京でも、建物が建っているときに陥没したということをよく聞きますので、伊藤委員が心配されているのは非常によくわかると思います。

そのとき、あの辺をよく掘った工事屋さんが来て側溝を直してくれたのですが、あの辺りに地下の配管が複雑な範囲があります。そこからずっと全体に掘ればすぐ水が出て、ものすごく水が多いところという話を、その工事屋さんから聞きました。

だから、あの辺が、道路も少しひびが入っているような気もするし、地下の水源がかなり多い。ちょうどその近くを掘ると南外山の水源地があります。

そういうことで、今回、調査を真剣にやっていただきたいと思います。

以上ですけれども、よろしく。

泉主幹 今いろんな情報を副会長からもいただき、設計には十分留意して進めていきたいと思いますので、ご理解ください。

稲垣会長

昔から県道から東は高い地盤で、道路から西側は2メートル50から3メートルぐらい下がった状態の地形でございます。

今スシローがある周辺に田んぼがありましたが、やっぱり一緒です。清水が出るというか、県道の下をくぐって西側の田んぼで、水が来なくても、逆に、下から水が湧いてきた状況ですので、あそこら辺、北外山から南外山、全部そんなような状況で、県道の下をみんな、水が高いところから下へ、西へ下がって流れています。どのぐらいの深さのところを流れておるとかいう細かいことはちょっとわからないですが、確かに下に水の層はあると思います。現状西側で、百姓の田んぼがだんだん減って、みんな埋戻ししているのです、下が田んぼであれば、まだ下へ流れていくのですが、皆さん宅地化しているものですから、いろいろと条件がだんだん悪くなっている状況かと思います。

、昔は外山神社の中にも、今はいろいろアスファルトをやったり道路もやったりして隠れましたが、ちょっとした池があったのを覚えております。

そんなことで、今から設計していただけるということであれば、そういうことを加味して、十分注意を払ってやっていただきたいと思っております。よろしくお願いします。

それでは、あとほかによろしいですか。

長谷川委員 小さなことで申し訳ないですけれども。

北外山の真ん中を通っています池田川ですけれども、深く掘って、下も、コンクリをやって擁壁もやっていますが、どこから流れてきたか不明の大きな石やいろんなものが川底にある状況です。

これは地元の人間で持ち上げることもできませんから、何らかできませんか。調整池のあたりから間内のあたりまで、あの辺のところに結構大きな石とかコンクリの塊みたいなものとかいろいろなものがあります。できれば浚渫か何かしていただけるとありがたいと思います。

地元の人間で持ち上げろというと、ちょっと難しい話になってきますので、一度検討していただけますか。

お願いいたします。

泉主幹 場所はまた後ほど、確認させていただき、現場を調査して、対応させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上です。

稲垣会長 そのほか、よろしいですか。

ご発言もないようですから、本日の審議会はこれで終了したいと思います。ご苦労さまでした。ありがとうございました。